



12月 ナーサリーつるみ えんだより

街を歩くと、どこもかしこもクリスマス飾りやイルミネーションに彩られた12月。横浜市営バスのクリスマスラッピングバスを見つけると何だかいいことありそうな気がしませんか？

半面、ゆっくり拡大中のコロナウイルス感染症ですが、少しずつ様々な制限が緩和され、人の動きも以前に近く戻ってきているそんな風を感じています。



サンタクロースがプレゼントを抱えている後ろ姿もステキです🎅
毎年、恒例。横浜市の風物詩になっていますね。

ラッピングバス

今月の行事予定

1	木		16	金	英語教室
2	金	英語教室	17	土	
3	土		18	日	
4	日		19	月	
5	月		20	火	避難訓練
6	火		21	水	サッカー教室
7	水		22	木	英語教室
8	木		23	金	クリスマス会
9	金		24	土	
10	土	おたのしみ会 (幼児クラス)	25	日	
11	日		26	月	
12	月		27	火	
13	火	おたんじょうびかい	28	水	
14	水		29	木	年末年始休み
15	木	サッカー教室	30	金	↓ (~1/3)
			31	土	

ほめ方って難しい👉

ほめられると嬉しいのは子どもたちも知っています。「すごいね。」「がんばったね。」「えらいね。」などなど。どれも私たちが日常に使っているほめ言葉の数々です。

さて、これを聞いた子どもたち。どこがすごかったのか、何がえらかったのか…理解できる子がどれだけいるでしょう？例えば、ブロックで遊んでいるときに「たくさんつなげられたね。」「ながいのができたね。」など、見えていることを伝えることって案外難しいのですが、実はこれが大事なほめ方だと思っています。

お手伝いが大好きな子どもたち。自宅でも、お手伝いを喜んでしてくれているのではないのでしょうか。その時も、「おりこうさんね」より、「お手伝いしてくれてうれしい」「〇〇ちゃん(くん)のおかげではやくできたよ」など大人の気持ちを伝えてあげる、そんな言葉がけで子どもたちが自信をもちながら成長していくのだと感じています。

【めだか】

ねらい：寒い季節でも適度に外に出て元気に過ごす。

室内ではマットに登り、大型ブロックをまたいで体を動かしたり、園庭や公園ではボールの追いかけっこや保育者と一緒かけっこをしたり、体を動かすことが大好きな子どもたち。月齢は違えど、成長と共に自分の体を思い通りに動かせる楽しさを感じているようです。

これから寒い季節がやってきますが、外に出て元気に過ごしてまいります。

【らっこ】

ねらい：衣服の着脱など簡単な身の回りのことを自分でやってみようとする。

靴下や靴、そして洋服の着脱、トイレに座ってみるなど身の回りのことに興味を持ち始めているみんな。最近では、簡単なお話もできるようになり、できることがどんどん増え、様々なことを吸収している様子が伺えます。急に寒くなって体調を崩す子も見受けられます。

年末に向け、ご家庭との連携を密にして毎日の体調管理を整え新年を迎えたいと思いますのでよろしくお願い致します。

【あしか】

ねらい：冬の寒さに負けず健康に過ごす。

お散歩に行き公園等でどんぐりや落ち葉拾いを楽しみました。みんなで集めたどんぐりや落ち葉で作品をつくり、どれを貼ろうか選びながら自分でボンドをつけて木の葉のピザが完成し、素敵な作品ができました。また、ハサミのワークを利用し、楽しみながらハサミの練習をしています。これから寒くなりますが、寒さに負けず健康に過ごせるよう体調管理に留意してまいります。

【ぺんぎん】

ねらい：お楽しみ会や年末年始の行事に興味や関心を持ち、友だちと一緒に参加して楽しむ。

あっという間に今年もあと1か月となりました。お楽しみ会に向けて、劇ごっこや楽器遊びの活動を楽しんで行っています。最近では、運動会の時のアブラハム体操の効果か、「右はこっちだよね！」などの声も聞こえてきて、大きな成長を感じています。寒さに負けず、たくさん走って元気いっぱい過ごしてまいります。

【いるか】

ねらい：友だちと一緒に行事に取り組み楽しさを共有し、一体感を味わう。

あっという間に年内最後のひと月となりました。お楽しみ会に向けて、歌や劇の練習に取り組んでいます。元気に歌ったりセリフを覚えたりする姿に、子どもたちそれぞれが自分のペースで大きく成長してきたことを感じています。

寒い日もありますが、元気いっぱいに過ごしてまいります。

【くじら】

ねらい：共通の目的に向かって取り組む楽しさを知り、やり遂げる充実感を味わう。

今年も残すところあと1か月となりました。普段の生活や様々な行事を通して、子どもたちの成長を沢山感じています。今年最後の大きな行事『お楽しみ会』では、自信をもって堂々と舞台上に立つ子どもたちの姿を楽しみにしていただけたらと思います。そして、来年もくじら組全員が笑顔いっぱいで過ごせるように努めてまいります。